

2023年度 武蔵野音楽大学研修員募集要項

本学では、卒業生、修了生の再研修を支援し、その演奏活動を推進することを目的として、オーケストラや室内楽等の器楽アンサンブル、混声合唱や室内合唱、ヴォーカルアンサンブル、指揮等の授業、並びにコンサートの際の演奏補助要員、また、器楽・声楽の伴奏者として「研修員」を募集します。

採用は、実技審査および面接により決定します。応募にあたっては下記の事項を確認してください。

■募集対象

【ピアノ】各種伴奏（指揮、器楽、オペラ、混声合唱、室内合唱、女声合唱、他）

【弦楽器】ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス ※ヴァイオリン奏者には、可能であればヴィオラ担当を依頼する場合があります。

【声 楽】男声、女声（オペラ・合唱）

【合 唱】男声、女声（合唱のみ）

■応募資格

□武蔵野音楽大学の卒業生または同大学大学院修了生（いずれも見込みを含む）であること。（2023年度別科在学学生および本学園教職員は除く）

□2023年3月31日現在で22歳から38歳までの者。

□演奏会、授業等に参加するに相応しい演奏能力を備えていること。

□大学より指定された演奏会等およびその練習に出席できること。

□2023年3月31日で委嘱期間が終了する研修員が更に継続を希望する場合は、再度審査を受けることができます。

■委嘱期間

採用から2年間（2023年4月1日から2025年3月31日まで）

■手当

授業、練習参加、演奏会出演について、研修員として所定の報酬が支払われます。

■その他

練習室、図書館、楽器ミュージアム等の学内施設を各管理規定の範囲で利用できます。

■申し込み

【受付期間】2023年1月16日（月）～2月6日（月）

受験希望者は演奏部窓口で配付の応募用紙（本学ウェブサイトよりダウンロードも可）に必要事項を記入の上、上記期間内に演奏部窓口提出してください。（郵送可、但し2月7日必着とする。）

※コロナ対策で入構チェックを実施しているため、窓口提出の際は事前に提出日時を演奏部にご連絡ください。

■面接・実技試験について

【実技審査】2023年2月20日（月）ピアノ＝11:00 開始／声楽・合唱・弦楽器＝13:30 開始

【面 接】2023年2月20日（月）ピアノ＝11:20 開始／声楽・合唱・弦楽器＝14:00 開始 ※実技試験終了者より順次実施。

【実技課題】

〔声 楽〕①任意の歌曲 ②レチタティーヴォ・セッコ ③任意のアリア（いずれも暗譜、合わせて10分程度の曲を選ぶこと）

※上記①～③の順で各1曲ずつ演奏すること。（演奏時間が長い場合は途中で止めることがあります）

※レチタティーヴォ・セッコはモーツァルト作曲のオペラ、「フィガロの結婚」、「ドン・ジョヴァンニ」、「コジ・ファン・トゥッテ」の中より選び、演技をつけてセッコの部分のみを演奏すること。演奏時間は1～2分程度とする。

※レチタティーヴォ・セッコで他のキャストとの絡みがある場合、省略するか演技のみ続けるかは自由とする。

〔合 唱〕①任意の日本歌曲 ②任意の自由曲（いずれも暗譜、合わせて6分程度の曲を選ぶこと）

※上記①②の順で各1曲ずつ演奏すること。（演奏時間が長い場合は途中で止めることがあります）

〔弦楽器〕任意の10分程度の独奏曲（暗譜、10分を超えた場合は演奏を止めることがあります）

〔ピアノ〕①初見視奏 当日提示された歌曲あるいは合唱曲を、伴奏と歌唱部分を同時に（必要であればアレンジしつつ）ピアノで演奏すること。

②伴奏試験 A（器楽）H. Dutilleux : Sonatine for flute and piano

B（声楽）J. Brahms : Unbewegte laue Luft (Daumer) Op. 57-8【原調：E-dur】

※独奏、独唱者は大学で用意します。

※事前のリハーサルはありません。

※A、Bとも演奏箇所は当日指定します。

※実技審査時に伴奏者および譜めくりが必要な場合は、受験者各自で同伴してください。伴奏者、譜めくりの資格は問いません。

※実技審査および面接の集合場所、試験会場、受験順序等の詳細については、事前にメール等でお知らせします。

■結果発表

採否については、2023年2月27日（月）に各人へ総務課より発送します。

■申込書送付先・問い合わせ

武蔵野音楽大学演奏部 〒176-8521 東京都練馬区羽沢 1-13-1 TEL 03-3992-1120

E-mail : yu.nakajima@musashino-music.ac.jp